(19)日本国特群庁(JP)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)



特開平5-157997

(43)公開日 平成5年(1993)6月25日

(51) Int,Cl,*

域別記号

广内整理番号

FΙ

技術表示箇所

G 0 2 C 5/00

審査請求 未請求 請求項の数1(全 2 頁)

(21)出願番号

特願平3-360851

(71)出類人 592012085

水谷 千碑

(22)出願日

平成3年(1991)12月2日

静岡県静岡市南370-12

(72) 発明者 小野 裕子

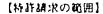
护网络静岡市太田町31-1

(54) 【発明の名称】 磁石付き眼鏡

(57)【要約】

【目的】 フレームにとりつけられた磁石の磁気により 血行を促進する事により眼の疲れをいくらかでも軽度に する事が目的である。

【構成】 フレームと血管の接する部分に磁石をとりつける眼镜。



【請求項】 フレームと、このフレームに取り付けられた磁石を特徴とする眼鏡。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は磁石をうめこんだ**眼境**に 関するものである

[0002]

【従来の技術】従来においては、なかった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】従来においては解決すべき問題はなかったが、長時間において眼鏡を使用した場合、眼がいたくなるというような問題があった。

[0004]

【課題を解決するための手段】上記問題を解決するために、本発明においてはフレームと、このフレームに取り付けられた磁石を備えたものである。

[0005]

【作用】上記のように構成された眼鏡は、眼鏡使用時において磁石が人間の体内血管と当接するため、磁力により血液を促すものである。

[0006]

【実施例】眼鏡を使用する際、体内血管と眼鏡のフレー 10 ムが当接するフレーム部分に磁音をとりつける。

[0007]

【発明の効果】フレームと、このフレームに取り付けられた磁石を有し、フレームに埋め込まれた磁石の磁気により面行を促進する事ができる